

ふれあい曾山医院

志筑1391-9
Tel:62-5566

2016年1月号
(第100号記念号)

発行人
曾山 信彦



編集委員会



藤島・棟近
西岡・福井
谷岡・赤松
山内・廣岡

ワルファリンとNOAC(新規抗凝固薬)

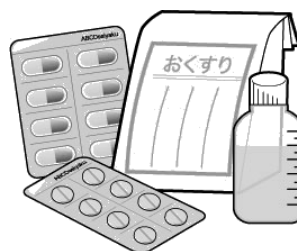
ワルファリンとは、脳梗塞を予防するお薬で血を固まりにくくする働きがあります。このお薬は五十年以上も病院の先生方に幅広く使われている薬のひとつです。

しかし、このお薬にはいくつかの約束事があり、代表的なものは、定期的な血液検査、食

事制限などがあります。NOACとは、新しい脳梗塞のお薬の名前

の略語です。今までのワルファリンに比べ出血の発現が少なく脳梗塞の発症のリスクを

軽減することが確認されております。定期的な血液検査が不要で食事制限もありません。



【脳梗塞の主な種類】

ラクナ脳梗塞：脳の大きな血管が詰まること。原因は主に高血圧が関与していると言われております。

アテローム脳血栓脳梗塞：脳の奥の細い血管が詰まって起こること。原因はコレステロールの摂りすぎが関与しています。

心原性脳梗塞：心臓にできた血の塊が血液の流れに乗って脳の血管を詰まらせること。原因は主に心臓の不規則な動きが関与している。(不規則な動き=心房細動ともいいます)

心房細動とは、脳梗塞を引き起こす恐れのある不整脈のことです。

心房細動の主な自覚症状は動悸、めまい、胸痛、胸の不快感などがあります。中には自覚症状がない方もおられます。

心房細動になると何が起きるのか？心臓にある四つの部屋の上の部分(心房)がブルブルと痙攣し、不規則に収縮します。その状態が長く続くと血の塊ができやすくなり、結果血の塊が血流に乗り脳の血管を詰まらせ、脳梗塞を引き起こしてしまいます。

心原性脳梗塞は最も予後が悪く、家族の介助なしでは生活が出来ない状態になることもあります。



＜新しいお薬を服用する際の注意点＞

医師から指示された通り決まった時間に必ず服用して下さい。

万が一飲み忘れた際は、気付いた時点で服用し次回の服用は通常通り服用して下さい。

出血した場合はタオルなどでギョツと押さえる(約十分)鼻血の時は、うっむいて鼻をつまむ等処置を行って

下さい。

それ以外の出血で止血処置を行っても血が止まらなかつた場合は、必ず主治医にご連絡下さい。

ご自身の判断で、勝手にお薬を中断しないで下さい。

(看護師 丸橋節子)



謹んで新年の

お慶びを申し上げます

皆様のご健康と多幸を

心からお祈り申し上げます

本年もどうぞ

よろしくお願ひ申し上げます

平成二十八年 元旦

曾山医院 一同

